

2/21

## 横芝光町がロケ地の映画 「アンダンテ 稲の旋律」を 支援する横芝光町民の会発足

映画「アンダンテ 稲の旋律」の原作「稲の旋律」は、横芝光町が舞台の小説です。映画化にあたり、わが町がロケ地になることから2月21日町民会館で映画を支援する「横芝光町民の会」の発足会が行われました。

当日は、町民や関係団体、町関係者約240名が参加し盛大に行われました。原作者の旭爪あかねさん、主演女優の新妻聖子さんも出席し光ウインドオーケストラの記念演奏が行われ発足会に華をそえました。映画「アンダンテ 稲の旋律」は、この秋完成が予定されています。



▲映画のテーマは「食・農・大地・人間再生」



原作者 旭爪あかねさん



主演 新妻 聖子さん

2/3

## 屋形四社神社で豆まき ことし一年の福を願う

屋形四社神社で恒例の豆まきが2月3日行われました。境内には氏子や近所の人々が集まり、壇上から豆がまかれると、今年の福を呼び込もうと福豆に手を伸ばす大人や子どもたちの熱気で溢れました。



▲一年の福を願う“豆まき”

1/29

## 光B & G海洋センター 幼児プログラム モデルセンター贈呈式



東京・日本財団ビルで「第1回B & G全国町村長会議」が開かれ、1月29日、B & G財団より光B & G海洋センターが「幼児アクアリウム運動プログラム」モデルセンターに指定され器材の贈呈式が行われました。指定を受け光B & G海洋センターは、これからもう一層子ども達の健康増進、体力向上に取り組めます。

1/26・27



## 古代米を給食でパクリ

— 学校給食週間 —



給食週間にちなみ、「地産地消」の理解を深めてもらおうと、町内小中学校で1月26日・27日に町内で採れた古代米を使った給食が提供されました。26日は、町内・県内産を多く使ったメニューで古代米ご飯、牛乳、豚しょうが焼き、大豆の磯煮、味つけのり、アジのつみれ汁が出されました。古代米をほおばった児童は「はじめて」「珍しい」「おいしい」と古代の味を堪能していました。